

「鍬ヶ崎に賑わいを！！」 港町鍬ヶ崎地区の賑わい創出事業

令和6年度実施分 宮古市提案事業

自由提案型

テーマ設定型

実施団体名：鍬ヶ崎元気市の会

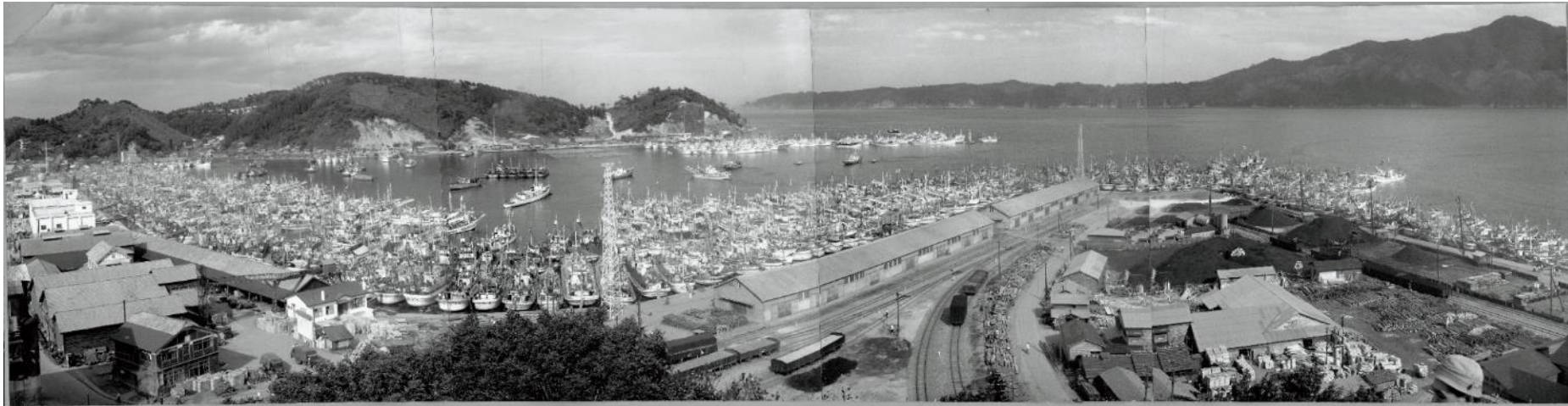
協働対象部署名：商業振興課（旧産業支援センター）

実施日（期間）：2024年4月～2025年3月



解決したい課題（事業のテーマ）

2



■平成29(2017)年10月28日 鯨ヶ崎地区 街びらき
⇒新しい『鯨ヶ崎』地区がスタート！

〈一方で〉住まいの再建は進まず、空き区画が点在、
草木が生い茂るなど、景観が悪化



鯨ヶ崎は、交易で栄えた「港町宮古」の象徴
新たな賑わいを創出、交流人口の増加を！

事業の目的と成果①

- ・ 銚ヶ崎地区の賑わいづくり
- ・ 交流人口の拡大
- ・ コミュニティの場づくり

⇒年4回のイベントを通して、市内外約8,000名の方が来場。
関東で活躍するプロパフォーマーや
県内の伝統芸能団体などにお越しいただいた



事業の目的と成果②

- ・ 地域コミュニティ形成
- ・ 防災意識の向上

⇒令和5年度末から令和6年度にかけて、各地で災害が多く発生したため、災害支援企画を同イベント内で実施

大船渡市林野火災支援は、宮古市立第二中学校が募金活動・大船渡市内のメーカーの物産販売を実施



・環境維持や景観維持

⇒清掃活動や除草作業を行い、環境維持を図ることが出来た



※空き地は、イベント当日に駐車場や客席として利用

・**鯨ヶ崎地区の魅力**を再認識

⇒鯨ヶ崎小学校や地元の方に協力いただき、震災前の鯨ヶ崎地区の街並み写真展を同イベント内で行った。

最初は鯨ヶ崎小学校に保存されている写真のみだったが、チラシやLINE等で広く協力依頼を行い、地域の方からご提供いただいた。



・収入

科目	予算額	決算額	増減	備考
提案事業予算	2,187,220	2,187,220	0	宮古市委託料
実施主体負担金	640,000	457,200	△182,800	出展者負担金
合計	2,827,220	2,644,420	△182,800	

・支出

科目	予算額	決算額	増減	備考
謝礼金	400,000	542,000	142,000	ステージ出演者への謝礼金 (5団体)
消耗品費	240,000	697,692	457,692	設営用備品、草刈用ガソリン等
印刷製本費	600,000	523,391	△76,609	チラシ印刷
役務費	670,200	336,434	△333,766	イベント保険料、チラシ配送費等
委託費	660,000	450,400	△209,600	警備、PA委託等
一般管理費	257,020	94,503	△162,517	
合計	2,827,220	2,644,420	△182,800	

【 鯨ヶ崎元気市の会 】

- ・「元気市」の運営
(地区との調整、企画、広報、申込受付、
写真展の企画・開催)
- ・景観維持活動(清掃活動、除草作業活動)



【 宮古市 】

- ・元気市の開催準備、開催協力
- ・元気市の周知、広報の協力
- ・写真展開催に掛かる情報収集

【 鯨ヶ崎地区自治連合会 】

- ・景観維持への協力

【 宮古市立第二中学校 】

- ・活動の場
- ・景観維持活動 / 清掃活動

◆課題の現状

当会の活動を始めて**今年度で5周年**を迎える
地域住民の方に**定着**されてきて「次はいつ?」「これを楽しみにしてる」と
言った声をいただいたり、学区内の小中学校との**連携**が取れてきた
地域の高齢化もさらに進んでいることから、引き続き活動が必要

◆これからの事業について

地域の声と現状から**継続して活動**を行っていく
適宜**宮古市と情報交換・協議**しながら、
地域の方々も巻き込んで活動を行っていく